

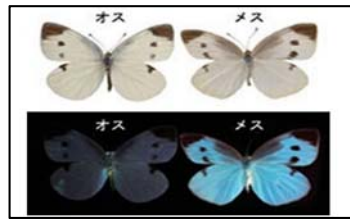
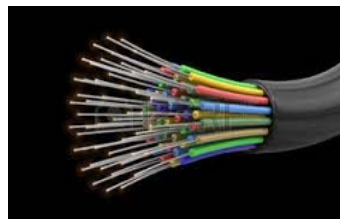
けいはんな サタデー サイエンス・プログラム

情報通信の科学

トランスサイエンスの時代における教育のあり方

本年も、**<情報通信科学>**をテーマとする「子ども科学実験教室」を実施します。通信技術の進歩はめざましく、加えて人工知能(AI)の開発が進められ、これからの生活に大きな変化をもたらすことは明らかです。トランスサイエンスの時代を迎え、これからの社会を担う子どもたちに、このような動きを基盤とする科学的思考習慣を身につけてもらうことはとても重要だと思えます。

いくつかの実験やお話を通して、言葉や文字のなりたちから南極基地における研究や地球環境の探査の話題も含め、グローバルな視点で人類の情報伝達手段について一日をかけて学んで頂く企画になっています。皆さまの参加をお待ちしております。



- 開催日時** : 2017年10月28日(土) 9:30 ~ 16:00
開催場所 : 関西文化学術研究都市中核施設 けいはんなプラザ・ラボ棟
3階 子ども科学実験室 <一部は交流棟「メインホール」で>
(〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台1-7)
- 対象** : 原則として小学4~中学2年生の児童・生徒ならびにその保護者 計24組
参加費 : 4科目受講 対象の児童・生徒 1名につき 3,000円
お申込み : HPよりお申込みください。E-mail またはFaxでもお申込みいただけます。
詳しくは裏面をご覧ください。
先着24組で締め切らせていただきます。
- 昼食** : 各自でお持ちください(飲み物はこちらで用意します)
注意事項 : 裏面にあるように、系統的な4科目を用意しています
その内の1つは「南極」*のお話で、これはメインホールでの聴講となります

*同時開催 : けいはんな情報通信フェア 2017(けいはんな情報通信フェア実行委員会主催)



主催: けいはんな文化学術協会 教育支援グループ

協賛: ダイセン電子工業・シングナム・サンテクノサポート・(公財)関西文化学術研究都市推進機構・(株)けいはんな

後援: 京都大学教育系ソーシャルビジネス立ち上げプロジェクト

<この事業は京都府地域力再生プロジェクト支援事業の支援を受けて実施しています>

情報通信の科学

次の4つの科目を通して情報伝達や通信のことを考えてみましょう

[A] 言葉と文字について考えてみましょう(お話しとクイズ)

人が他の人に何かを伝えたいときには言葉を使います。また文字も情報伝達のための重要な道具になっています。でもそれは国によってとても違います。その人が住む気候・風土によりどんどん変化していったからです。これからの時代はどうなるでしょうか、一緒に考えてみましょう。

[B] 光通信:はなれたところに情報を伝える一つの方法(光ファイバーによる実験)

光ファイバーを利用することによって、従来電線・電波を利用していた時に比べて飛躍的に通信がしやすくなり、地球の裏側にある国々へ画像や動画が自由に送れるようになりました。この実験では実物の光ファイバーを使い、情報が遠くまで減衰せずに伝わるようすを観察します。

[C] 生物が利用する光の性質(光の偏光と回折の実験)

情報伝達と言えば、テレビ・ネット・携帯などの電波による通信を思い浮かべると思います。けれども、生き物は光による情報を良く利用していて、鳥や昆虫の場合には、人にはあまり親しみのない「偏光」や「回折」の性質も利用しています。こうした光がもつ性質を調べてみましょう。

[D] 南極授業(極地研究所の本吉洋一先生、NICTの浦塚清峰先生によるお話)*

世界各国は南極大陸に基地を設け、年間を通して研究を行っています。これは現在の地球がどんな状態にあり、それが宇宙全体の中でどんなふうに変化しつつあるのかを知る上で欠かせないことだからです。そこで南極ではどんな研究をしているのか、お話を聴いて考えてみましょう。

*これは「けいはんな情報通信フェア:南極デー」(けいはんな情報通信フェア実行委員会主催)の一部です

「けいはんな サタディサイエンス・プログラム」参加申込み方法

HPよりお申込みください。E-mail またはFaxでもお申込みいただけます。(以下の必要事項1~10をご記入の上、送信してください) なお、**先着24組**で締め切らせて頂きます。

****申込み先****

HP: <https://saturdayscience.jimdo.com>

E-mail: antares@kvc.keihanna.ne.jp / Fax: 050-3156-1616



<HP QRコード>

参加申込書		けいはんな文化学術協会 行	
ふりがな			
1.氏名		2.性別	男・女
3.学校名		4.学年	年
5.保護者名			
6.特記事項	上記の通り、系統的な4科目のすべてを一日かけて学んで頂きます(9:30~16:00) 都合によりどうしても受講が部分的になる場合などは以下にご記入ください		
7.連絡先住所	〒		
8.電話番号	(日中にご連絡が取れる番号)		
9.FAX番号			
10.E-mail			